

COMPANY PROFILE

モリオカグループはこんな会社

グループ創業 60年
従業員数 180人
グローバルネットワーク 6カ国
製造 株式会社モリオカ
営業 モリパックス株式会社
技術 テクノベーションセンター

2021年3月 テクノベーションセンター開業




●海外パートナー
 中国 (深セン、蘇州)
 タイ (バンコク、アユタヤ、シラチャ)
 マレーシア (ペナン、ジョホール、クアラランブル)
 韓国 (プサン)
 ベトナム (ハノイ、ホーチミン)


モリパックス株式会社

本社所在地 〒451-0053 愛知県名古屋市西区枇杷島5-12-16
 TEL 052-524-2521
 東京営業所 〒101-0047 東京都千代田区内神田3-3-13
 第2齋藤ビル3階
 TEL 03-3256-5177
 テクニカルセンター 〒496-8003 愛知県愛西市千引町中五反田281
 TEL 0567-22-4700


株式会社モリオカ

本社工場 〒490-1303 愛知県稲沢市平和町上三宅上屋敷211
 TEL 0567-46-1101
 北工場 〒490-1303 愛知県稲沢市平和町上三宅上屋敷114-2
 TEL 0567-46-3731

●海外拠点
 森岡香港有限公司 香港深界上水流深路39號上水広場7階701B室
 TEL +852-2722-6388
 惠州市森岡実業発展有限公司 中華人民共和国広東省惠州市小金口街道辦事処青塘村
 坑尾南巷26号1 房
 TEL +86-752-711-8931
 MORIPAX (THAILAND) CO., LTD. Rompo Business Center Room C9, 2nd Floor,
 Rompo Mansion, 115 Rimthiangrotfaisaipaknam Road,
 Khlongtoei, Bangkok 10110 Thailand
 TEL +66-2-671-3067

▼本資料に関するお問い合わせは▼
 窓口を担当している**日邦産業株式会社**へ
 連絡先：<https://www.nip.co.jp/inquiry/>



- 真空成形・厚物成形・シート成形
- 自動車分野
- スライドケース・プリスターパック
- 機械分野
- 物流梱包
- 電機分野
- 組立・包装加工
- 電子分野
- 液体充填
- 医療分野
- 縫製品
- 食品分野



ブランドシンボルに込められた意味
 モリパックスの略称『MPX』をモチーフに、従業員やお客様、社会との繋がりを表すライン。
 『一期一会』の精神で手を取り合う二人の姿。心はずむ企業活動を通じて夢のある未来へ・・・



モリオカグループのものづくり
“Monozukuri”- Loop

包装資材を中心に真空成形品を社内で一貫生産するメーカーです。長年の経験から真空成形品以外の製品開発も行い取扱製品を増やし、お客様のあらゆるご要望に応えられるよう努めています。つねに品質・価格・納期のバランスを考慮した提案とものづくりをおこなっています。アジア圏ではパートナー企業を増やし日本と同品質のものづくりができる体制も整えています。



ピックアップ



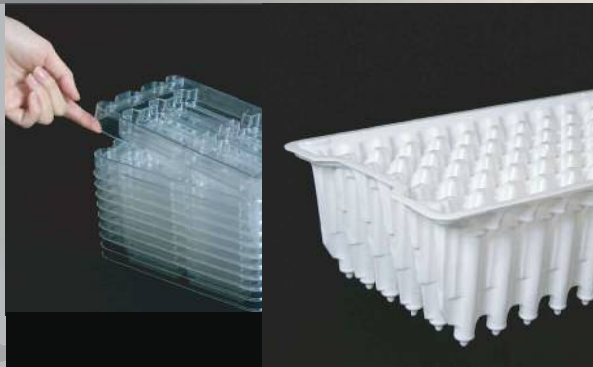
削れ対策トレイ

金属部品おもに重量物輸送で懸念されるのが収容物とのこすれによるトレイの削れ、発塵です。発塵対策のためにトレイと部品の間に緩衝材を挟んだり部品を巻いたりしていました。この無駄を解決するために削れ対策材料を開発しました。削れ問題の解決のためにさまざまなアプローチをした結果タイプの違うトレイが開発できました。表面硬度が硬く削れにくい素材や、表面に抵抗を持たせて滑りを抑える素材でトレイを作製します。場面に合せて材料が選択できます。要求品質と希望価格を頂き、設計を含めた形で材料提案をいたします。社内の振動試験機で評価検証もおこないます。

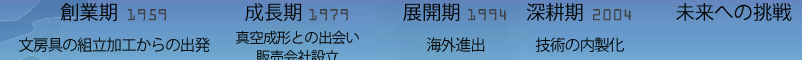
高機能性トレイ

●PET-e
真空成形特有の省スペース化を実現するのが積み重ねですが、反してトレイがはがれない事象が発生します。独自の表面処理で一般的なPET材と異なりフロッキングが起らない材料です。「作業性が格段に上がった」「機械化に対応できた」など評価をいただき広く採用されています。

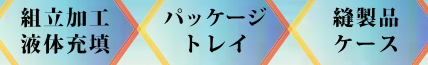
●深絞り成形
長年の設計ノウハウと成形技術が実現した特殊な形状は長尺物を立てて収容することができます。平たく並べたときに比べ、トレイ1枚あたりの収容効率を大幅に上げることができます。筒状に設けられたポケットが収容製品を保護し上からの取り出しも容易です。



モリオカグループの歩み



主要取扱品目



FA対応トレイ

ファクトリー・オートメーションのラインの導入から輸送・搬送用トレイ以上に機能性を求められることが増えてきました。半導体基板などは高精度寸法値や直角保持の要求が高まり、クリアランスに対する精度や重量に耐える強度と剛性の確保が求められます。現在までの経験を活かし、精度を保つ設計と製法でさまざまなFA対応トレイを開発しています。材料の厚さを変えるだけでなく、貼り合わせ方式やで異素材部品の複合で剛性に加えて高機能性を付加したトレイが電子分野、自動車分野、工業分野でも多く採用されています。開発実績の多さから、真空成形での設計を活かした射出成形トレイの開発も行っています。

超耐熱PET

高機能材料の研究を進めるなかで非常に耐熱温度の高い材料の成形が独自工法で可能になりました。熱水洗浄用のトレイに採用され、それまでの切削品の治具から大幅にコストダウンした事例があります。射出成形品で金属部品をインサート成形した部品は熱が冷めずにトレイに収容するとトレイの変形が起ります。このトレイを使用すれば変形せずに使用できます。またアニール工程での使用に採用され、そのまま搬送できることで工程改善にも繋がりました。トレイだけでなく耐熱部品としての使用も検討されており、真空成形の長所である薄い利点を活かした省スペースで使用できる耐熱素材に注目が集まっています。

超耐熱PET	PET (透明一般材)
加熱温度 160℃	加熱温度 160℃
加熱時間 120分	加熱時間 1分

国内保有設備

連続真空成形機	17台	2D CAD	10台
連続真空圧空成型機	1台	3D CAD(Solidworks)	9台
単発真空成形機	3台	2D CAD/CAM	4台
プレス機	42台	3D CAD/CAM	4台
高周波ウェルダー	1台	振動試験機	1台
ブリスター機	4台	乾燥炉	1台
マシニングセンター	6台	卓上型マッフル炉	1台
レーザー加工機	1台	恒温恒湿機	1台
自動ベンダー機	1台	測定顕微鏡	1台
連続折り曲げ機	3台	工業用ミシン	5台
単発折り曲げ機	2台		



2021年3月現在

モリオカグループは60年の実績と経験を活かし
真空成形にとどまらず「包む」「運ぶ」「護る」「装う」
に関わる全てのニーズにお応えします。